

## 指定管理者自己評価結果

指定管理者	社会福祉法人 大東市社会福祉協議会
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
管理体制	常勤嘱託職員2名 臨時職員6名 計 8名
職員の勤務状況	常勤嘱託職員2名、 その他の臨時職員は昼間4名、夜間2名でシフト制により交代勤務

### 1. 施設のサービス水準等

#### (1) 業務内容

項目	内容	協定事項等	実施状況 (実績値等)	サービス状況 (課題・達成度等)
運営業務	開館日・時間	開館日または休館日 ・日曜、祝日休館（敬老の日、年末年始を除く）※敬老の日の翌日は閉館 ・開館時間 9時00分～21時00分	条例・協定に基づき適正に実施した ※条例に基づき敬老の日は開館して敬老の日の翌日は休館した	条例・協定に基づき適正に実施した
	受付・案内	適切な受付・案内業務の実施	業務に精通した職員配置及び職場内研修の実施等により適正に対応した	利用者・来館者と良好な関係を築いている
	料金設定	総合福祉センター条例第9条により使用料は無料とし通信カラオケのみ有料	条例・協定に基づき適正に運営した	条例・協定に基づき適正に運営した
	広報・宣伝	・情報の発信、提供 ・ホームページの管理	広報だいつ、センター独自のホームページ、館内掲示等により情報発信した	更に満足が得られるようサービスの充実を図る

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
施設維持管理業務	清掃・保守点検	施設維持管理業務	館内清掃、機械設備の保守点検は専門業者に再委託の上、適正に管理を行った	各設備の保守点検を契約に則り実施し、補修の必要等に応じ対処した
	修繕	予算の範囲内で実施する	収支報告書のとおり	予算内で適正に処理した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
施設利用等許可業務	利用者数	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	令和5年年度利用者数 59,191人	引き続き、利用者の満足を得るサービス内容をめざす
	利用料金	当センター条例第9条により使用料は無料とし通信カラオケのみ有料	利用料金は不要。但し、通信カラオケ使用料のみ有料	適正に運営した
	利用率	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	令和5年度4月～3月前年度比 6,063人 11.4%増加した	引き続き、感染防止対策を徹底して利用者の増加をめざす

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
自主事業	令和5年度の事業実績一覧（後添）参照	創意工夫での事業実施	利用者のニーズに応えるべく、様々な自主事業を展開した	利用者が主役の催しをテーマに、利用者の癒しや生きがい作り等に貢献した
		事業委託料の範囲内で実施	利用者に魅力のある内容のイベント実施に努めた	できるだけ安価で充実した内容の自主事業を展開した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
その他業務	施設の運営体制	本市市民の優先雇用を行う	3名、本市市民を雇用	本市市民の雇用：3名
	基本的人権の尊重	人権を尊重した施設運営を行う	障害者差別解消法が令和6年4月1日から改正され合理的配慮の提供について事業者が義務化されるに向け内閣府の資料で研修を実施	人権について正しい認識を持ち、施設運営を実施した
	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	新会計システムの操作説明研修を実施	研修実施により、職員の処理能力向上につなげた
	個人情報保護	管理運営に係る情報の公開に関し、大東市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	適正に措置を講じた	今後も個人情報に万全を期す
	情報公開	管理運営に係る情報の公開に関し大東市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	令和5年度は、情報公開の請求はありませんでした	今後も条例を遵守する
	事故等への対応	・あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行う ・危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成、災害時対応訓練を実施する	・総合福祉センター危機管理対応マニュアルを作成している ・防火訓練を2回実施した	引き続き職員の啓発、訓練等の実施により、素早い対応や事故防止に努める
	環境問題	環境に配慮した取り組みを行う	・総合福祉センター省エネ取組計画を作成し、水光熱費の削減等に取り組んだ	今後も環境に配慮した取り組みを実施する

## (2) 利用者満足度

### 市民から意見・要望等

- ・車椅子の利用者も機能回復訓練の一環として卓球をしたい⇒車椅子の方も使用できる卓球台を新たに購入し、身体障害者福祉センターの機能回復訓練室にて自由に卓球ができるようにしました。
- ・カラオケを再開してほしい⇒カラオケは、新型コロナウイルス感染防止対策のため、長年にわたり活動を中止せざるを得なかったが、6月から再開しました。
- ・入浴サービスの利用制限を解除してほしい⇒入浴サービスは、新型コロナウイルス感染防止対策のため、密にならないよう火曜日と木曜日は男性の日・水曜日と土曜日は女性の日を設定して、男性・女性とも週2回に制限していましたが、6月からは解除して、毎週火曜日・水曜日・木曜日・土曜日に男性・女性とも週4回入浴できるよう利用制限を解除しました。
- ・総合福祉センターの入退館時には、利用者のセキュリティ対策等のため、QRカードをかざすことになっていますが聴覚に障害のある方もカードタッチの反応確認ができるようにしてほしい⇒合理的配慮としてカードタッチの反応音だけではなくランプも点灯するようしました。
- ・聴覚障害者成人講座の社会見学及び料理教室を再開してほしい⇒新型コロナウイルス感染防止対策のため、長年にわたり中止せざるを得なかった社会見学と料理教室は、それぞれ2回実施しました。
- ・合唱を取り入れた言語訓練をしてほしい⇒大東市社会福祉協議会ボランティア登録団体の大東ハーモニカアンサンブルの皆さんの演奏にあわせて様々な曲をみんなで楽しく合唱会を開催しました。今後、言語聴覚士の訓練も受けていただき、ことばによるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援していきます。
- ・総合福祉センターから車両・自転車・歩行者が歩道に出る際は、センサーを設置して黄色いパトライトを回転させていただいています。⇒自転車向けにセンターから歩道に出る際は、一旦停止・左右確認の看板、センターに入ってくる車両向けに徐行運転の看板を設置して利用者の安全対策を強化しました。
- ・スマートフォン活用講座を開催してほしい⇒近年の情報通信技術の進歩は目まぐるしく変化しており、市民生活にも大きな影響を及ぼしています。特に情報収集・発信などの手段としてスマートフォンなどは無くてはならないものとなっています。総合福祉センターでは、利用者の利便性の向上と災害時における通信手段のひとつとして全館に無線LANを設置してフリーWi-Fi環境を整備しました。そうした状況のなか、高齢者や障害者もスマートフォン・タブレット・パソコンの利用機会が増加していることから、無線LANを利用した活用術を習得していただくため、スマートフォン活用講座を実施しました。今後も定期的に取り組んでいきます。
- ・健康測定会を開催してほしい⇒高齢者・障害者を対象に健康状態の目安となる健康チェックとして体組成・骨密度・肌年齢・血圧などの測定と薬剤師・看護師・管理栄養士による健康相談会を実施しました。今後も定期的に取り組んでいきます。

## (3) 収支状況

## 指定期間中に係る収支報告書

## 【収入】

(単位 円)

区 分	内 容	金 額	備 考
委 託 料	指定管理料	43,745,000	指定管理料
負担金収入	カラオケ利用負担金収入	54,000	カラオケ利用負担金収入
その他	預金利息等	0	預金利息等
収 入 合 計 A		43,799,000	

## 【支出】

(単位 円)

区 分	内 容	金 額	備 考	
人 件 費	センター長他	センター長他給与	8,018,277	本俸・諸手当・法定福利費等
	非常勤職員	パート職員(看護師2人・事務員2人・夜間パート2人)	7,317,480	本俸・諸手当・法定福利費等
	小 計		15,335,757	
事 業 費	保健衛生費	消毒液、医薬品他	136,065	消毒液、洗剤、害虫駆除用品等
	教養娯楽費	利用者関連行事の費用	194,169	足湯及び緑化事業用品等
	水道光熱費	電気・ガス・水道使用料	8,947,920	電気・ガス・水道
	燃料費	利用者に必要な燃料費	3,250	発電機用軽油
	消耗器具備品費	利用者に必要な消耗器具備品	1,002,489	デジタルサイネージ、ホワイトボード等
	保険料	利用者に対する損害保険料等	207,372	利用者傷害事故補償保険
	賃借料	利用者に必要な機器賃借料	134,640	トイレ自動洗浄機
	諸謝金	各教室・講座講師・公演謝金	758,000	教養講座、文化教室等講師謝礼
小 計		11,383,905		
事 務 費	福利厚生費	職員の健康診断に要する費用	11,330	健康診断受診料
	職員被服費	職員の作業衣等の購入等	44,200	制服購入
	旅費交通費	職員旅費交通費	0	
	研修研究費	職員の教育訓練に要する費用	0	

	事務消耗品費	事務用に必要な消耗品費	1,074,008	ロッカー、パソコン等
	印刷製本費	印刷製本費用	11,000	コピー用紙
	修繕費	施設備品修理費	921,580	屋上ソーラー給湯設備修繕等
	通信運搬費	郵送代・電話代・FAX	200,068	電話、インターネット使用料、郵送代等
	広報費	広告掲載費用	0	
	業務委託費	清掃、警備管理業務の委託	9,467,115	施設清掃業務、警備管理業務委託費
	手数料	塵芥処理他	619,917	塵芥処理他費用
	租税公課	消費税	407,409	消費税
	保守料	器具機材の保守点検業務	1,814,560	器具機材の保守点検業務委託費
	渉外費		0	
		小 計	14,571,187	
税 等 法		法人税、住民税及び事業税	443,700	
		小 計	443,700	
事業活動支出計			41,734,549	
繰 入 金		社会福祉事業区分間繰入金	2,000,000	
		その他の活動支出計	2,000,000	
支出合計 B			43,734,549	
収 支 A-B			64,451	

## 2. 総合評価

### ① 業務内容（運營業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務）について評価

当施設の管理運営にあたり、これまで積み重ねた経験や知識を十分活用し、本施設の特性を踏まえた維持管理業務に努めました。

また、協定書、仕様書、事業計画に沿った運営を行い、市民サービス向上を意識した管理運営が出来たと考えております。今後も職員各自が研鑽に努め、利用者の視点を忘れず丁寧な対応を行い、満足していただける施設運営に努めて参ります。

### ② 業務内容（自主事業、その他業務）について評価

利用者の皆様が求めるニーズから、高齢者、障害福祉の増進と利用者サービスの向上を目的として、足湯事業、緑化事業、健康チェック&相談会事業、各種教養講座事業等を実施いたしました。催しの殆どが定員となり、参加された方から非常に好評を得ています。

#### 利用者満足度について評価

自主事業を積極的に行い、新たな利用者の増加につなげることができました。  
ご意見箱や障害者団体等からの要望を、職員各自が情報共有するとともに改善策を議論し、実践しました。

#### 収支状況について評価

支出については、今後も適切な維持管理を行い、健全な収支状況に努めてまいります。

## 総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
4	21	サウンドテーブルテニス	全国障害者スポーツ大会の競技のひとつで視覚に障害がある方が行う卓球	9
	21	教養講座&足湯	元気にいきいき生活するための介護予防の話 講師：大東市地域包括支援センター 作業療法士	13
	24	シニア向けスマホ活用術	新しい生活様式スマホ活用術など 講師：スマホアドバイザー	15
5	11	教養講座	母の日父の日に贈る絵手紙体験 講師：永田 美代子 氏	5
	16	聴覚障害者問題学習会	特別な子育てについて 講師：牧野 ゆきよ 氏	23
	19	教養講座&足湯	睡眠の質を高めるイキイキ生活 講師：井上 英樹 氏	12
	30	健康チェック&相談会	体組成計などを用いた測定及び相談	12

6	1	言語訓練	今日から使えることばのリハビリ 講師：言語聴覚士 藤平 健太郎 氏	22
	8	シルバーe スポーツ体験	脳の活性化や認知機能の低下予防が期待される健康ゲーム	23
	9	教養講座	父の日に贈る絵手紙体験 講師：永田 美代子 氏	5
	15	聴覚障害者成人講座	粗大ごみの有料化 講師：大東市環境室職員	16
	16	教養講座&足湯	熱中症予防講座 講師：井上 英樹 氏	12
	22	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う競技	19
7	21	健康チェック&相談会	体組成計などを用いた測定及び相談	21
	24	教養講座&足湯	椅子に座ってフラダンス 講師：プメハナ	20
	25	教養講座	姿勢リセットピラティス 講師：岡崎 順子 氏	15
	29	聴覚障害者成人講座	靴下工場と道の駅かつらぎ見学	13
8	18	サウンドテーブルテニス	全国障害者スポーツ大会の競技のひとつで、視覚に障害がある方が行う卓球	8
	25	聴覚障害者問題学習会	手話通訳者としての体験談と良い手話通訳者になるためには 講師：手話通訳士 西田 功 氏	22
	25	夜間消防訓練	夜間の火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と災害を予防	10
	28	シニア向けスマホ活用術	新しい生活様式スマホ活用術など 講師：スマホアドバイザー	17
	29	聴覚障害者成人講座	健康寿命についての基礎知識及び骨強度測定 講師：森永乳業 安部 純 氏	21
9	9	言語研究会	ハーモニカ合唱による訓練	7
	18	敬老の日特別開館	敬老の日を開館してヒノキ湯のサービス実施	95

	18	教養講座&足湯	手話落語 講師：宇宙亭 あんみつ 氏	11
	18	聴覚障害者成人講座	そば打ち体験 講師：廣中 嘉明 氏	18
	18	消防訓練	火災時の通報、避難、消火訓練により 人命の安全確保と災害を予防	20
	18	アロマでリフレッシュ 「癒しの空間づくり」	心身をリラックスさせるアロマの香りで癒し空間を提供	20
	18~22	作品展及びパネル展	障害者ふれあい作品展及び 障害者差別解消法パネル展	30
	28	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う競技	18
	30	聴覚障害者問題学習会	子どもの手話の力を育む活動について 講師：久保沢 寛 氏	15
10	14	聴覚障害者成人講座	吹田市リサイクルセンターとニフレル 見学	14
	23	健康チェック&相談会	体組成計などを用いた測定及び相談	20
	24	聴覚障害者問題学習会	手話っていいね！ 講師：岡本 かおり 氏	27
	27	教養講座&足湯	足裏健康マッサージ体験 講師：榎 悦子 氏	14
11	17	教養講座&足湯	認知症予防体操 講師：石田 竜生 氏	15
	20	健康チェック&相談会	体組成計などを用いた測定及び相談	30
	27	シニア向けスマホ活用術	LINE と Google レンズ等基本操作の体験 講師：スマホアドバイザー	22
12	4	教養講座&足湯	ハンドベルクリスマスコンサート 講師：ベル奏音	29
	14	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う競技	20
	15	サウンドテーブルテニス	全国障害者スポーツ大会の競技のひとつで、視覚に障害がある方が行う卓球	6
	15	教養講座	姿勢リセットピラティス 講師：岡崎 順子 氏	16

1	19	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	17
	20	教養講座&足湯	琴と吹奏楽の新春演奏会 講師：緑風館高等学校箏曲部・吹奏楽部	26
	25	センターディスコン競技大会	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競うセンターの競技大会	34
	26	教養講座	はじめての絵手紙体験 講師：永田 美代子 氏	7
	31	カラオケ活動団体交流会	カラオケ活動団体及びセンター利用者相互の交流の促進	45
2	10	聴覚障害者成人講座	ダイエット料理教室 講師：交野・啜・大東地域活動栄養士会	14
	10	教養講座	バレンタインに贈る絵手紙体験 講師：永田 美代子 氏	7
	16	教養講座&足湯	特殊詐欺被害防止等の教室 講師：大阪府警察本部 生活安全指導班	17
	27	聴覚障害者問題学習会	ろうあ運動と私の関わり 講師：磯野 孝 氏	19
3	15	サウンドテーブルテニス	全国障害者スポーツ大会の競技のひとつで、視覚に障害がある方が行う卓球	8
	18	教養講座&足湯	クイズで学ぶ目の健康について 講師：古田 稜也 氏	16
	21	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う競技	10

毎月事業	<p>足湯事業：高齢者を対象に健康増進事業として足湯と健康チェック実施(185名参加)</p> <p>楽しい絵手紙教室：絵手紙講座を通じて参加者相互の交流を図るため実施 (96名参加)</p> <p>元気でまっせ体操：転倒による骨折や認知症により介護が必要となることを防止するため実施 (1,755名参加)</p> <p>ディスコン：高齢者の室内スポーツで機能回復訓練の一環として実施 (288名参加)</p> <p>言語訓練：言語障害のある人を対象に機能の維持向上のための訓練を実施 (84名参加)</p> <p>創作的活動教室 (生花・木彫り・水彩画・さをり織り・茶道)：障害者の芸術文化活動を振興するため実施 (465名参加)</p>
------	--